

クランクパターン クリア

■適応車種

フィット(GE6) 等 ホンダ車全般

ECU は、車の制御に必要な適正アイドル回転数などの補正值や、失火検知などに用いられるクランクセンサの正常パターンなどを記憶しています。

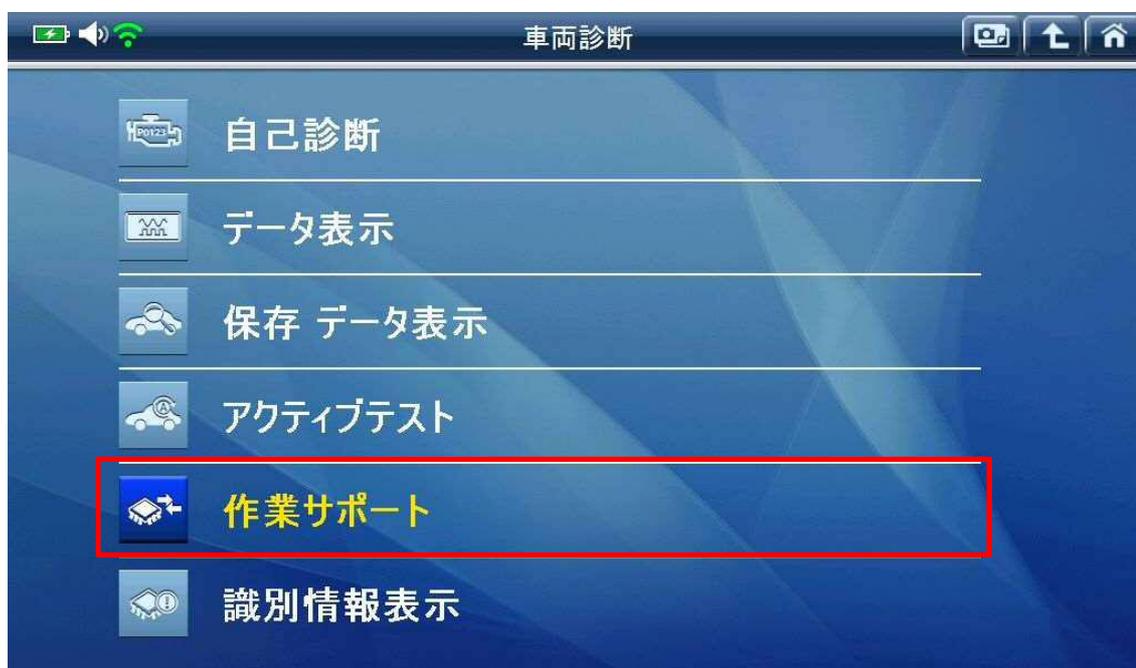
バッテリーの取外しにより ECU への電源供給が遮断されても、これらの学習値などの重要な情報はクリアされません。

『クランクパターン クリア』は、クランクパターンの学習値のみをクリアします。この作業はクランクセンサとカムセンサの位相がずれる作業(クランク/カムセンサの交換、タイミングチェーンの交換など)後に行う必要があります。

以下に故障診断機(G-scan)を使用して行う、『クランクパターン クリア』を記載しますので、参考にしてください。

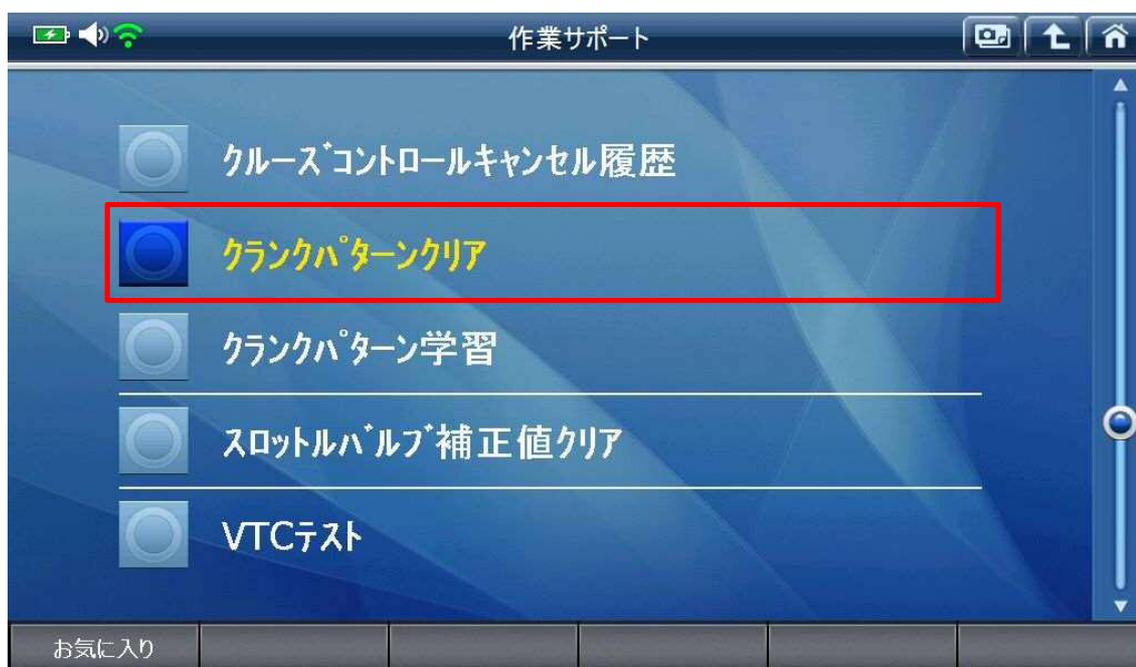
1. IG OFF の状態で、G-scan を DLC3 コネクタ(OBD16 ピン)に接続してください。
2. IG SW ON およびエンジン停止の状態で、G-scan の電源を ON にして車種、システムを選択してください。選択するシステムに関しては『エンジン』を選択してください。

3. 診断メニューにおいて、『作業サポート』を選択してください。



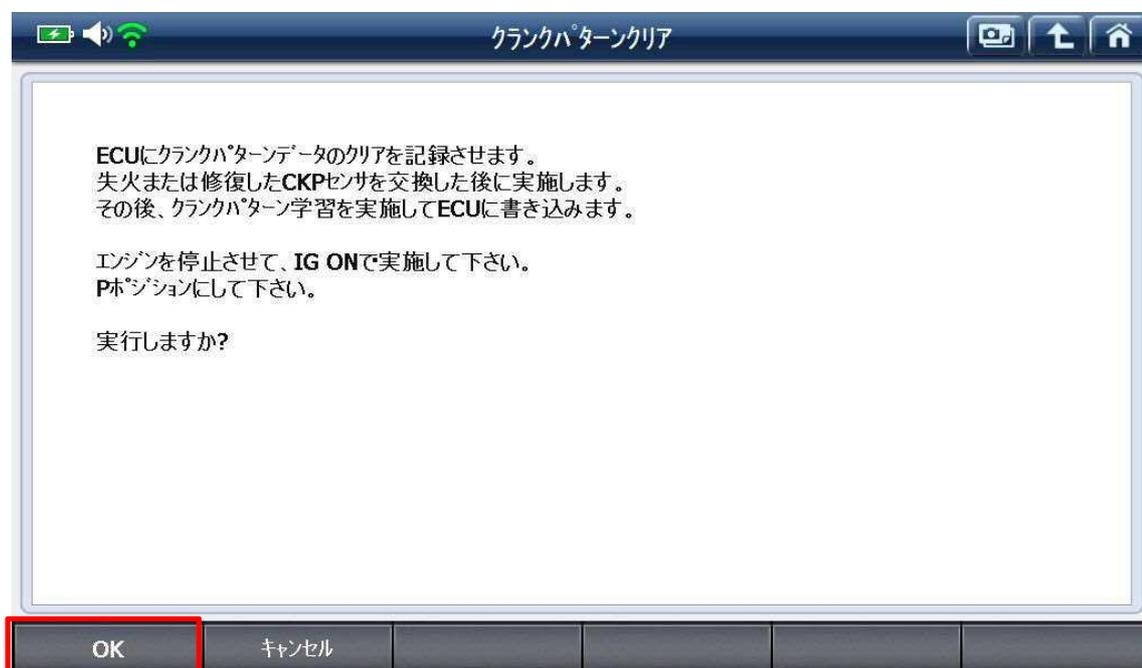
〈図: 作業サポートを選択〉

4. 『クランクパターンクリア』を選択してください。



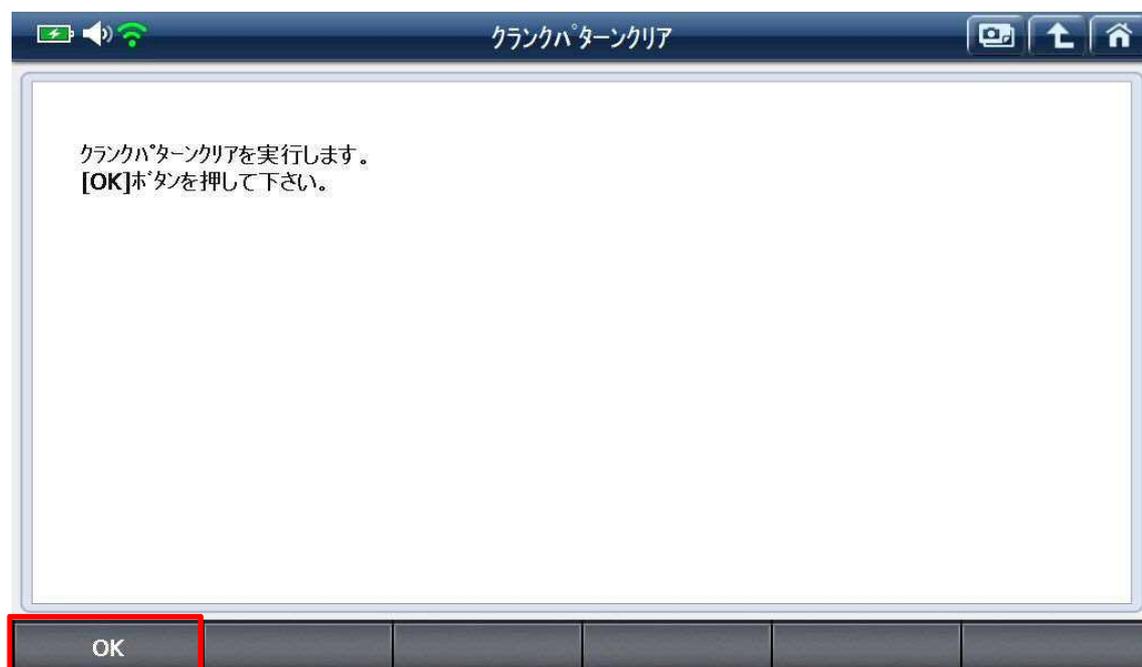
〈図: クランクパターンを選択〉

5. 注意内容を確認し、『OK』を選択してください。



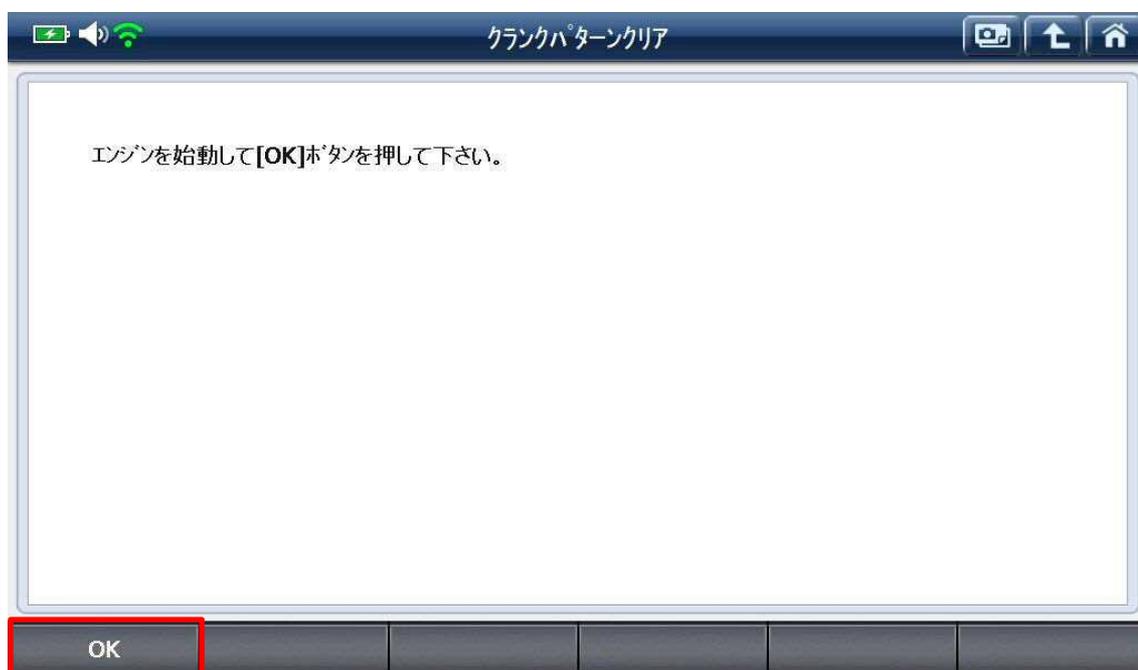
〈図：警告画面〉

6. 『OK』を選択して、『クランクパターンクリア』を実行してください。



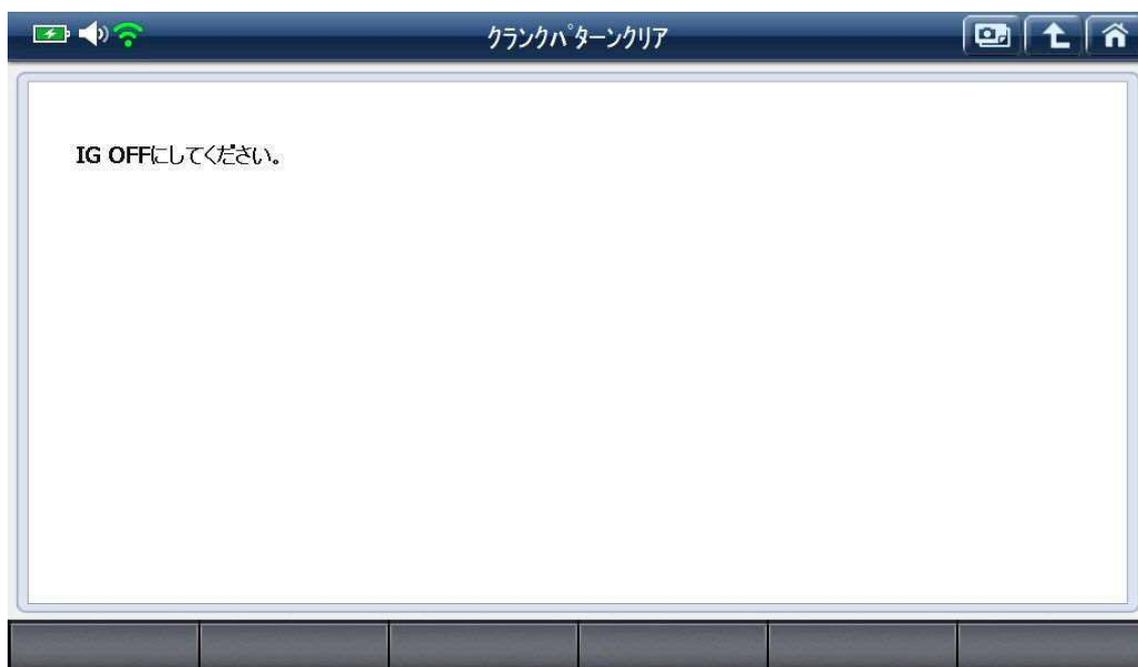
〈図：実施画面 1〉

7. エンジンを始動して『OK』ボタンを選択してください。



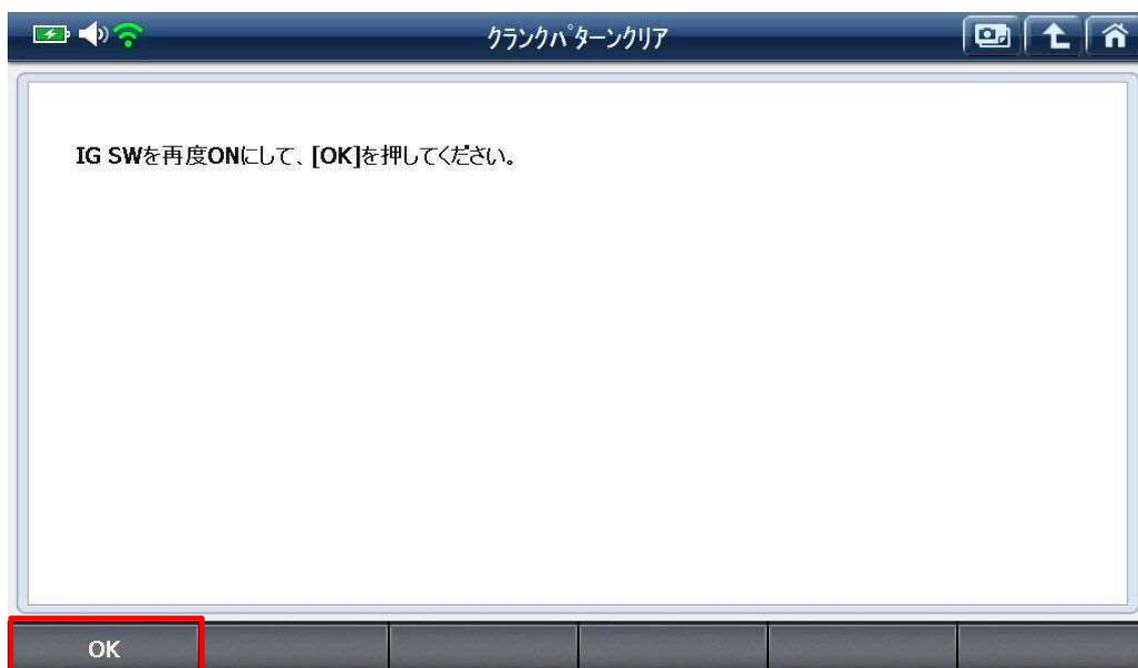
〈図:実施画面 2〉

8. IG SW を OFF にしてください。



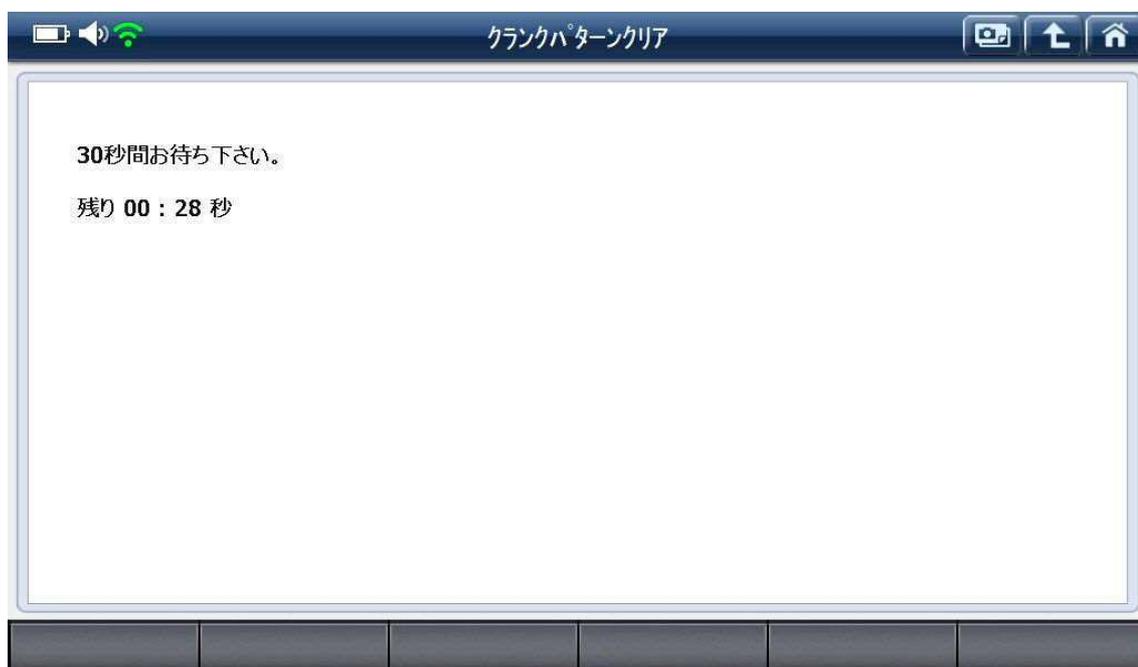
〈図:実施画面 3〉

9. IG SW を ON して『OK』ボタンを選択してください。



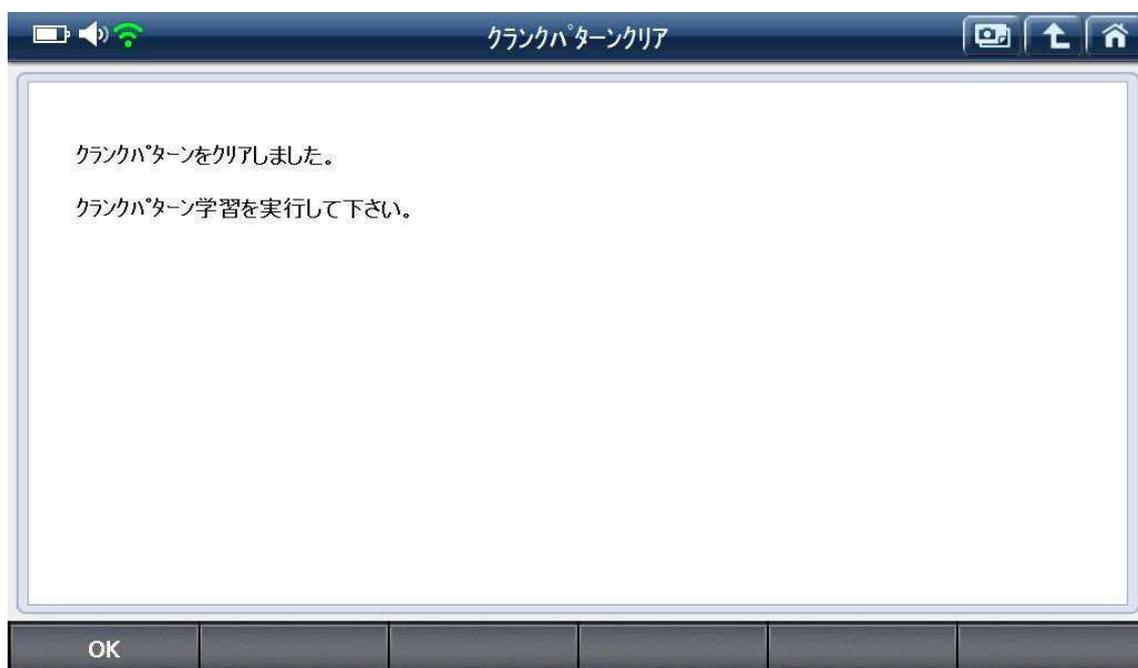
〈図:実施画面 4〉

10. 30 秒ほど、お待ちください。



〈図:実施画面 5〉

11. 学習値が消去されました。下記手順で再学習してください。



〈図: 完了画面〉

クランクパターン学習方法

エンジンを始動し、電動ファンが2回作動するまで、完全暖機させてください。

無負荷 3,000rpm で2分間以上を維持してください。

シフトを2ポジション(AT車、MT車)、Lポジション(CVT車)にし、走行しエンジン回転数 2,500rpm から 1,000rpm まで、スロットル全閉で減速してください。

これら作業を数回繰返してください。